



眼球使用困難症で両目開けられず

2018年08月02日

ツイート [シェア](#)

★ [記事スクラップ](#)



かも・じゅんこさん 1985年浜松医科大卒。山梨医大（現山梨大）で研修後、国立松本病院、西眼科病院、英国ダンディー大、京都大、防衛医大、順天堂大などを経て、2002年から甲府共立病院眼科医長。11年から同科科長。山梨県視覚障害を考える会会長。日本眼科学会専門医。日本ロービジョン学会評議員、英国視覚喪失アドバイザー資格取得。南アルプス市出身。

眼瞼けいれんが重症化患者組織で情報交換を

50代女性。10年ほど前から目を開けたときに光をまぶしく感じて耐えられなくなりました。今では両目がほぼ開けられず、周囲の介助なしでは日常生活を過ごすことができません。病院で診断を受けたところ「眼球使用困難症」と診断されました。どのような病気なのか教えてください。...

このページは有料会員限定です。紙面併読コースまたは電子版単独コースに登録することで続きをご覧ください。

[今すぐ登録（コース選択）](#)

[ログイン](#)